

# 大和郡山 防災ニュース 2.5月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

## 「新型コロナウイルス対策を考慮した避難情報の発令及び避難所の開設について」

5月に入り、出水期が近づいてきました。今年も、台風の接近が予測される場合や前線の停滞による豪雨、夕立など短時間大雨などで河川や水路があふれて浸水の恐れが出てきたときなど、避難情報（「避難準備・高齢者等避難開始情報」「避難勧告」「避難指示」）をエリアメールなどで発信し、市指定避難所への避難のお知らせもあるかと存じます。

ところが、今年は新型コロナウイルス感染が広がっており、例年と異なり、避難所での密集状態による感染を防ぐ必要が出てきたため、市としては、下記のような対応を取ることにいたしました。

～市民のみなさんへ推奨する避難方法～

### 【浸水害・土砂災害の恐れがあり避難情報発令】

ハザードマップでお住まいの場所の浸水予想深度が

- ① 0.5m以下である場合
- ② 0.5～3.0mの地域でも、河川から比較的距離が離れた地域
- ③ 土砂災害のイエローゾーン地域



- ⇒ ○ 2階以上の家屋では、垂直避難を推奨  
○ 平屋の家屋では、市指定避難所へ

### 【浸水害・土砂災害の恐れまたは震災発生で避難情報発令】

ハザードマップでお住まいの場所の浸水予想深度が

- ① 0.5～3.0m以上の浸水が予想される地域で、河川に比較的距離が近い地域もしくはそれ以上の浸水が予想される地域
- ② 土砂災害のレッドゾーン地域
- ③ 地震により建物に亀裂が生じる等で、余震等で倒壊の恐れがあるとき



- ⇒ ○ 市指定避難所へ

## 【市指定避難所での対策】

- 窓や出入口の開放などで換気を行います。
- 避難者同士の距離を2m取ります。
- 公民館等では、ホール等大きな部屋を使用します。
- 消毒薬、手洗い石鹸などを用意して、衛生に配慮します。
- 必ずマスクをご着用の上お越しください。  
(着用のない方は担当職員に相談する。)
- 手すり・ノブなど他人の手が触れやすい場所を所定の方法で消毒します。

## 大和郡山市総合防災マップを配布しました！

市では、4月に「総合防災マップ」を市内全戸に配布しました。もうみなさんのお宅にも届きましたか？

いままでのマップは、「防災マップ」「洪水ハザードマップ」「地震ハザードマップ」の3つに分かれていたため、このたび住民のみなさんのご要請を受け、これらを1冊にまとめました。また、災害を「知る」「考える」「備える」というテーマで構成され、それぞれで防災の知識・情報をご紹介します。雨水期を間近に控えて、ぜひ、ご覧いただき、いざというときに備えてくださいね。



## 今年の「『自主防災組織』と『消防団』防災のつどい」は中止します！

平成28年度から毎年、三の丸会館で開催してまいりました「防災のつどい」は、今年は新型コロナウイルス感染防止対策により中止いたします。代わりに今年は、各自治会会長宛に「つどいマガジン」を送付いたします。

これは、例年の「防災のつどい」で説明している「消防団のこの1年と今後」と「市における防災課題の経過説明」を文章でまとめたものです。

なお、この「つどいマガジン」は、市民安全課でも希望者に配布いたします。

## 編集後記

新型コロナウイルスで感染を憂慮する声やお仕事でのご心配事などで、市民のみなさんからたくさんのお問い合わせのお電話やご来庁者が市民安全課にもございます。みんなで『力を合わせて』1日でも早くこの状況を乗り切りたいものです。

ニュースは、市民安全課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます

[大和郡山防災ニュース](#) 🔍 検索

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください

[大和郡山市消防団へようこそ](#) 🔍 検索

発行人 市役所市民安全課